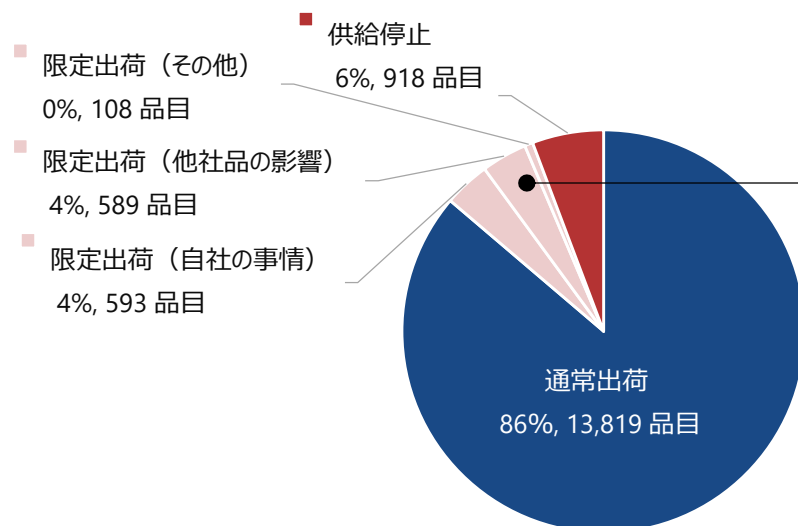


1 製造販売業者の対応状況—医薬品全体（令和7年10月）

○ 製造販売業者の対応状況については、**限定出荷・供給停止が合計14%**（2,208品目）であり、限定出荷の要因としては「**自社の事情**」によるものが**最多**であった。

1 医薬品全体の対応状況 ※1

※1 薬価削除手続き中の品目を含む



カテゴリー別：「供給停止」、「限定出荷」の割合

2025年10月 調査結果	供給停止		限定出荷	
	銘柄数	構成比	銘柄数	構成比
先発品	70	8%	105	8%
長期収載品 ※	50	5%	65	5%
後発品	540	59%	855	66%
その他医薬品 ※	258	28%	265	21%
合計	918	100%	1,290	100%

項目の定義

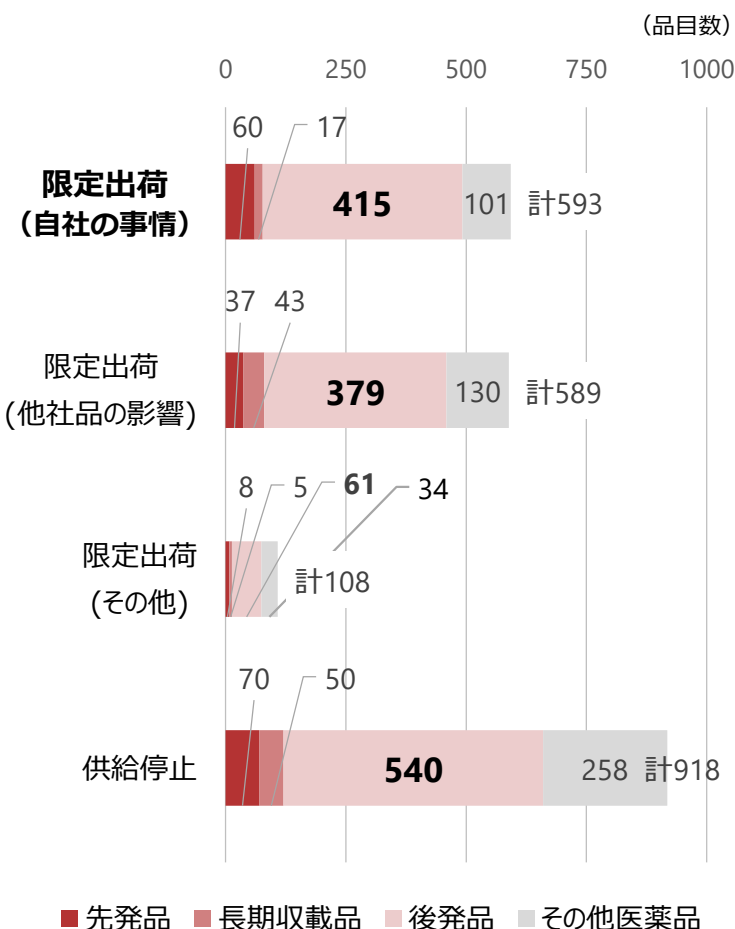
※長期収載品：後発品のある先発品

※その他の医薬品：局方品、漢方エキス剤、生薬、生物製剤（ワクチン、血液製剤等）、承認が昭和42年以前の医薬品など

カテゴリー別：限定出荷の要因（自社事情、他社品の影響）分析

2025年10月 調査結果	限定出荷							
	自社の事情		他社品の影響		その他		合計	
先発品	60	10%	37	6%	8	7%	105	8%
	57%		35%		8%		100%	
長期収載品 ※	17	3%	43	7%	5	5%	65	5%
	26%		66%		8%		100%	
後発品	415	70%	379	64%	61	56%	855	66%
	49%		44%		7%		100%	
その他医薬品 ※	101	17%	130	22%	34	31%	265	21%
	38%		49%		13%		100%	
合計	593	100%	589	100%	108	100%	1,290	100%
	46%		46%		8%		100%	

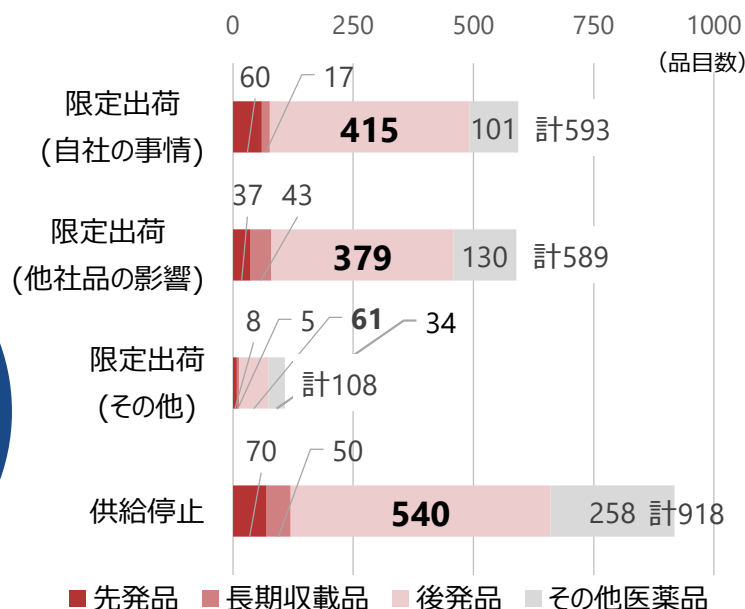
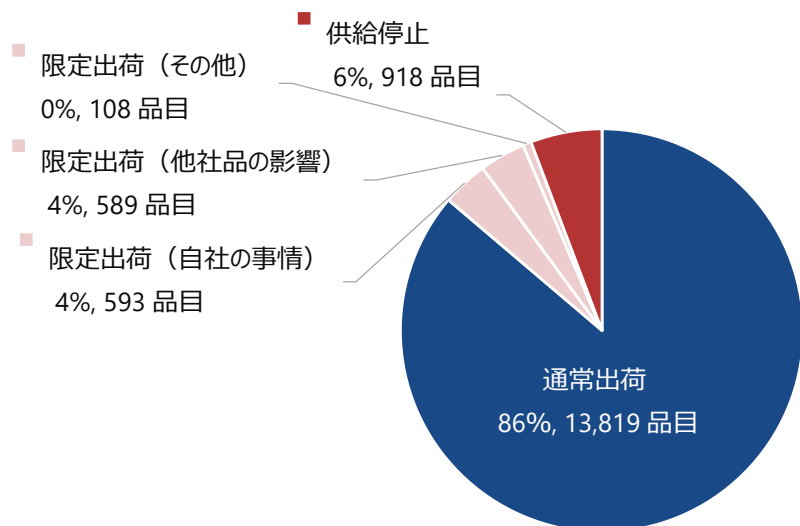
2 限定出荷・供給停止の内訳



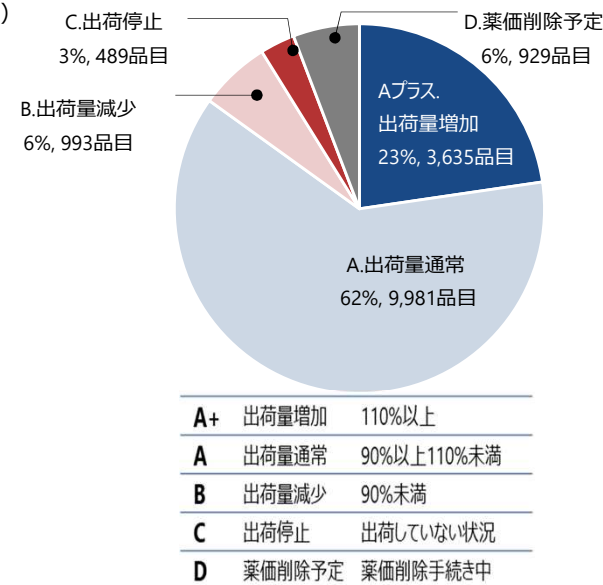
注：本集計については、令和6年度以前は「医薬品供給状況にかかる調査」（日本製薬団体連合会）、令和7年度以降は「医療用医薬品供給状況報告」（厚生労働省医薬産業振興・医療情報企画課）に基づく。以下同じ。

1-2 製造販売業者の対応状況—医薬品全体（令和7年10月） （薬価削除予定品目有無別）

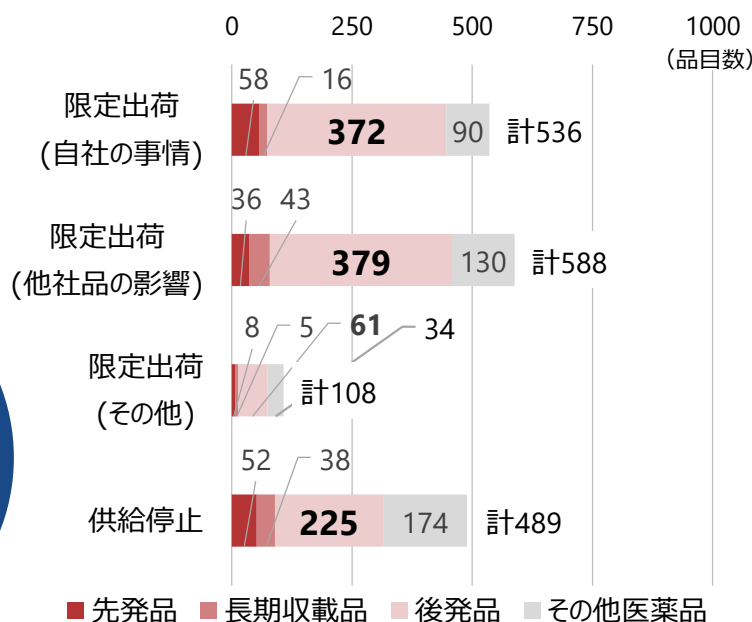
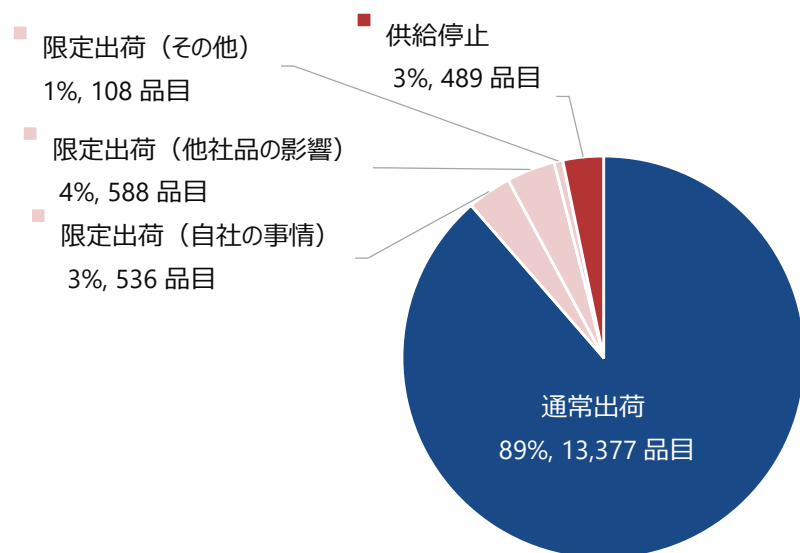
医薬品全体の対応状況



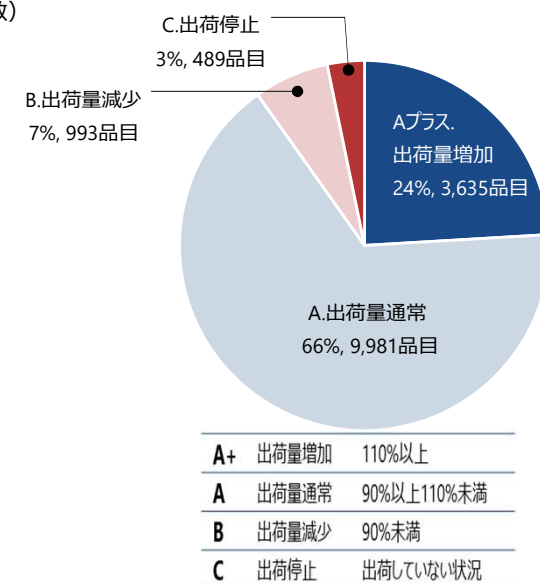
医薬品全体の出荷量の状況



医薬品全体の対応状況

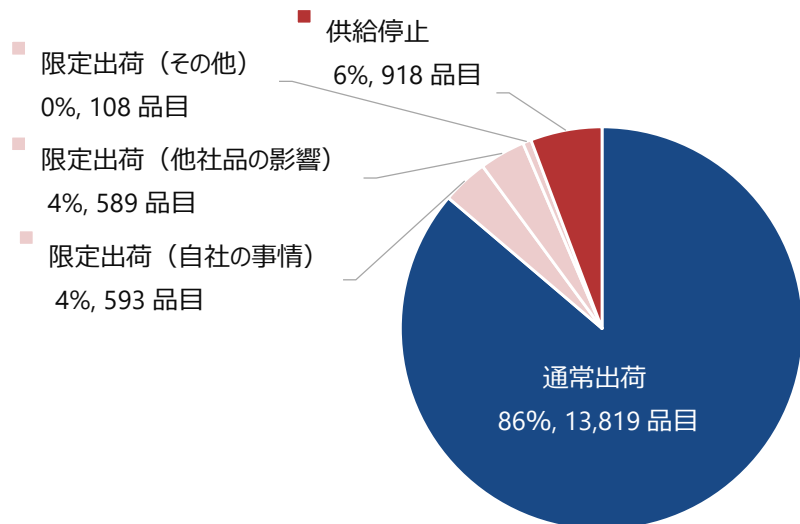


医薬品全体の出荷量の状況

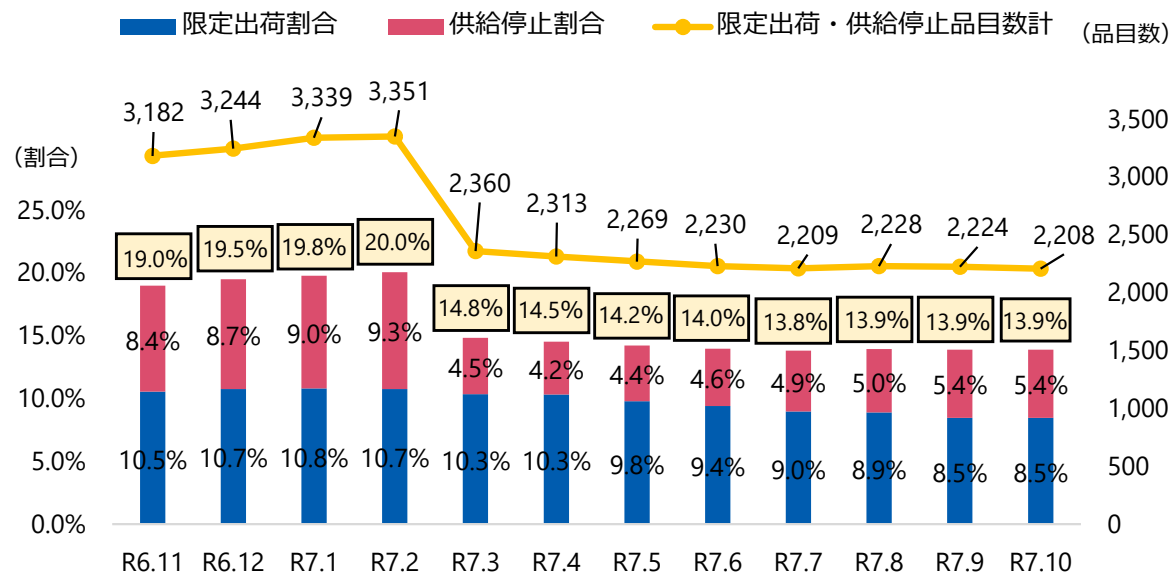


1-3 ① 医療用医薬品の限定出荷・供給停止の状況の推移（令和6年～7年度） （供給（限定出荷・供給停止）の状況）

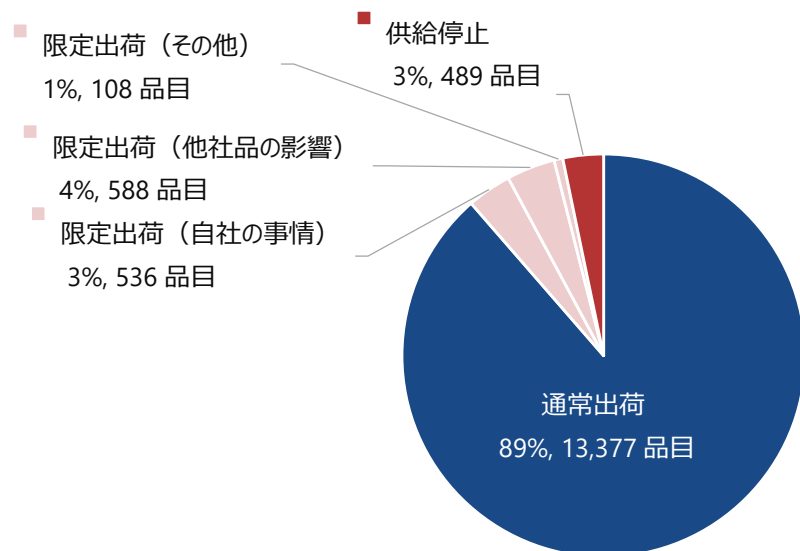
医薬品全体の対応状況（令和7年10月）



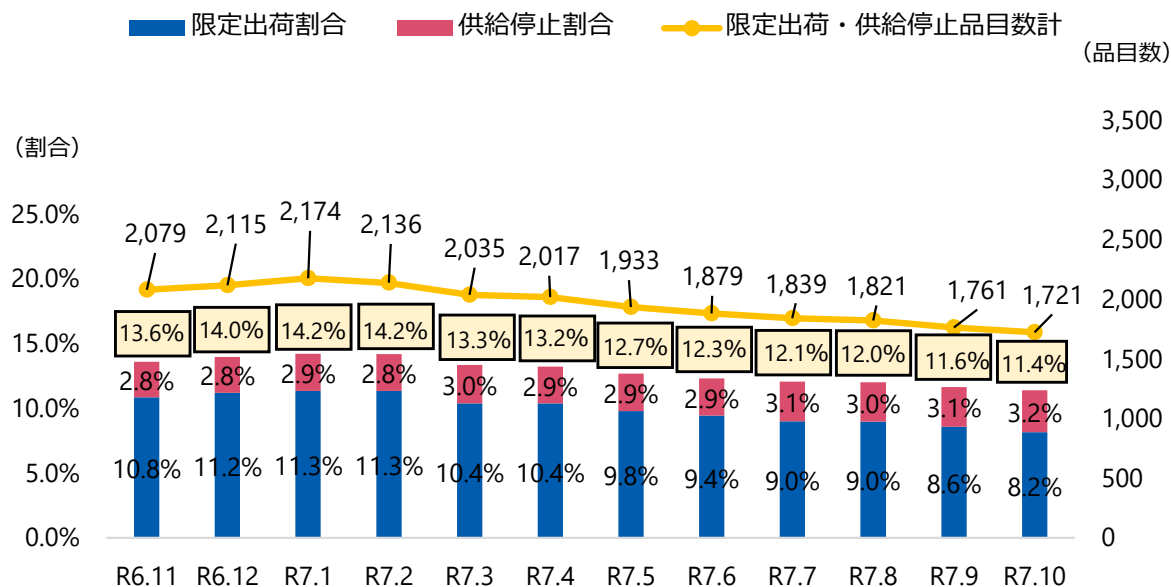
医療用医薬品の限定出荷・供給停止の推移



医薬品全体の対応状況（令和7年10月）

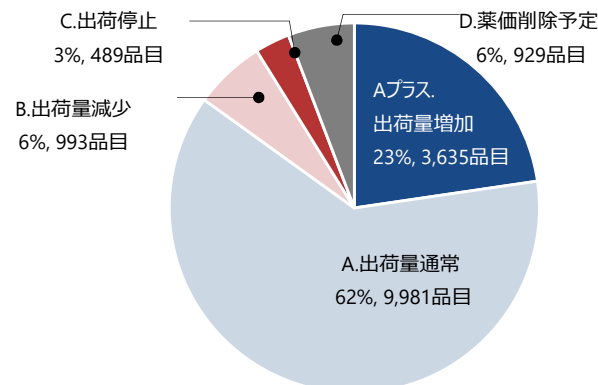


医療用医薬品の限定出荷・供給停止の推移



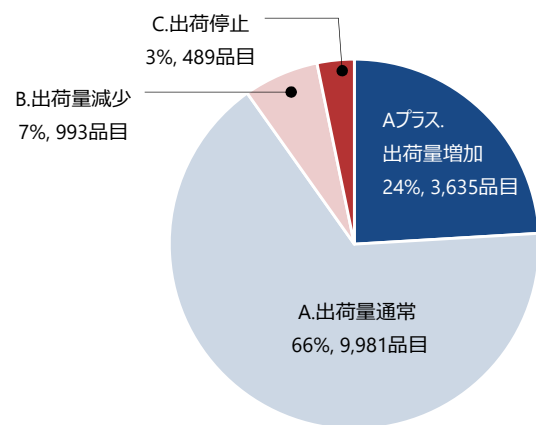
1-3② 医療用医薬品の限定出荷・供給停止の状況の推移（令和6年～7年度） （出荷量（減少・停止・薬価削除予定）の状況）

医薬品全体の出荷量の状況（令和7年10月）



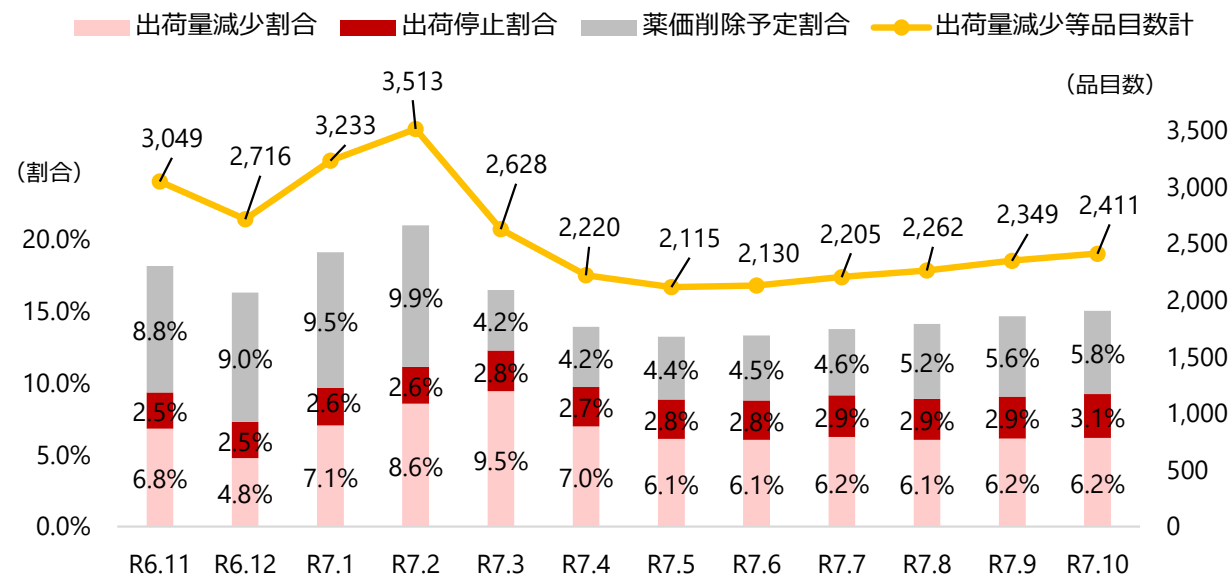
A+	出荷量増加	110%以上
A	出荷量通常	90%以上110%未満
B	出荷量減少	90%未満
C	出荷停止	出荷していない状況
D	薬価削除予定	薬価削除手続き中

医薬品全体の出荷量の状況（令和7年10月）

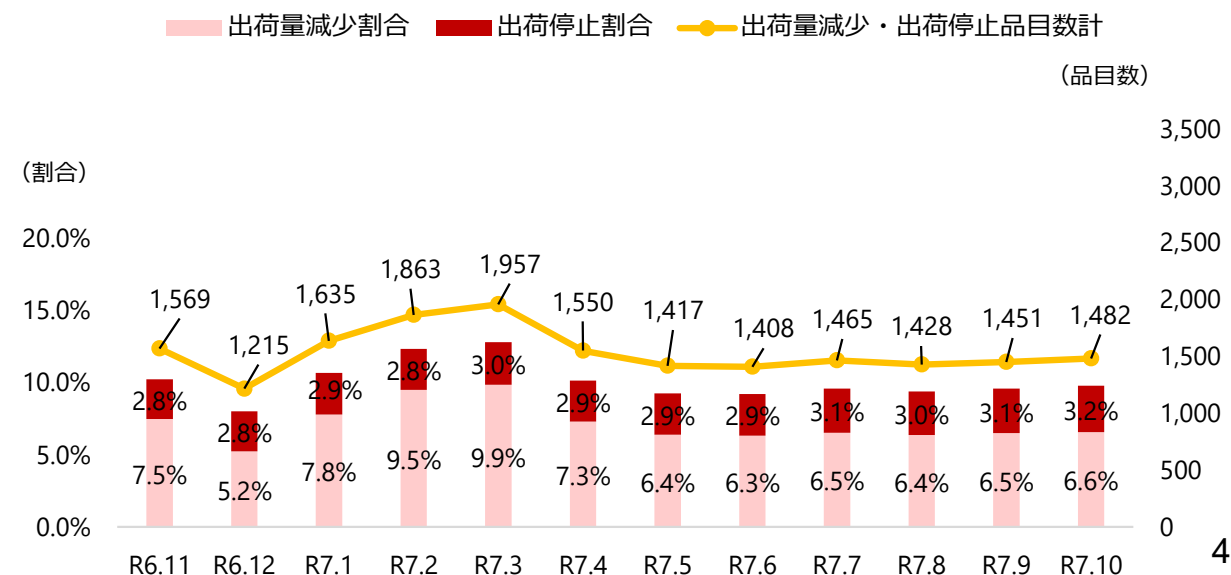


A+	出荷量増加	110%以上
A	出荷量通常	90%以上110%未満
B	出荷量減少	90%未満
C	出荷停止	出荷していない状況

医療用医薬品の出荷量の推移



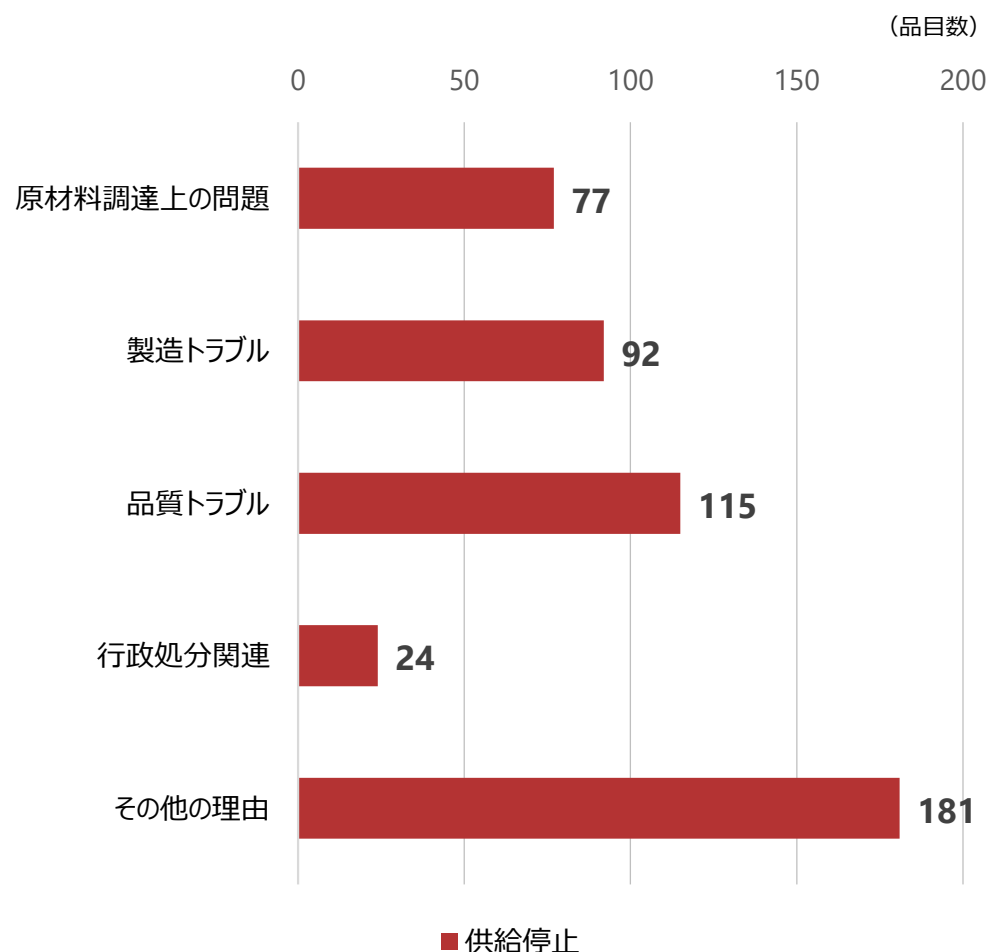
医療用医薬品の出荷量の推移



1－4 供給停止・限定出荷の理由（令和7年10月）

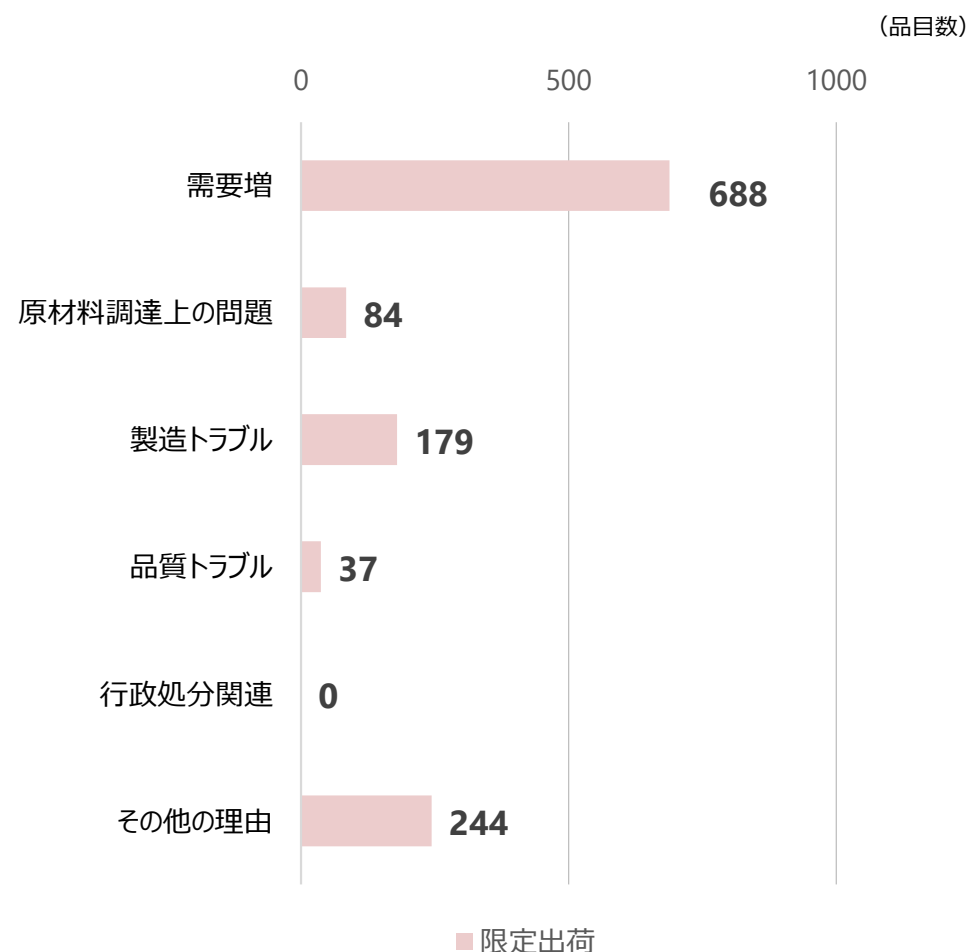
○ 供給停止918品目、限定出荷1,290品目について、供給停止・限定出荷の理由の回答を得た。供給停止の理由は「その他の理由」が最も多く、限定出荷の理由は「需要増」が最多であった。

1 供給停止の理由 ※1



※1 薬価削除が理由である429品目は除く。

2 限定出荷の理由 ※2

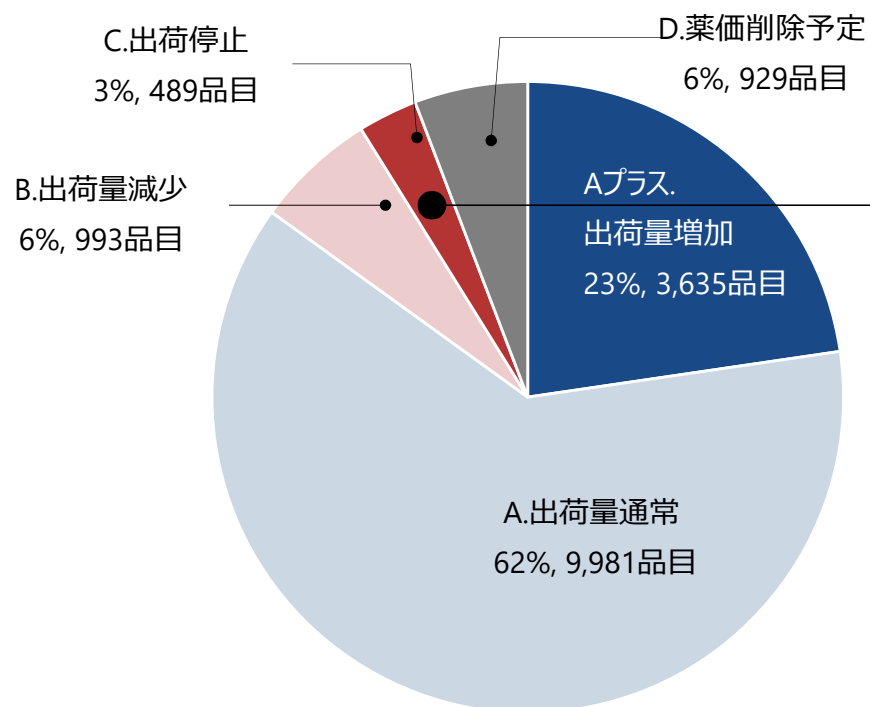


※2 薬価削除が理由である58品目は除く。

2 製造販売業者の出荷量の状況—医薬品全体（令和7年10月）

○ 製造販売業者の出荷量の状況については、**出荷量通常は合計85%**、出荷量通常以外の出荷量減少・出荷停止・薬価削除予定が合計15%であり、出荷量減少・出荷停止・薬価削除予定の内訳としては、いずれも「後発品」が最多であった。

1 医薬品全体の出荷量の状況



A+	出荷量増加	110%以上
A	出荷量通常	90%以上110%未満
B	出荷量減少	90%未満
C	出荷停止	出荷していない状況
D	薬価削除予定	薬価削除手続き中

2 出荷量減少・出荷停止・薬価削除予定の内訳

